

これからの私たちへ



© 鹿児島県ぐりぶー・さくら

今、私たちの住む地球は、少しずつですが、確実に、人の手によって

壊されています。青く、どこまでも澄みわたっていた海や川には、

まだ汚れのついたままのゴミなどが流れて、ゴミが小さくなって海の底へ

しずみ、今は、茶色く濁った所が多くなりました。

青い空は、車から出るCO₂や、工場からの気体やガスで、濁ってしまっ

ている場所も世界にはあります。

このままの状態がつづけば、地球は完全に壊れ本来の姿が消えてしま

うでしょう。未来の私たちはどのように生きているのでしょうか。

地球を失ってしまうのか、本来の地球を取り戻し保っていくのか。

どちらの未来を選ぶのも今の私だけです。

明るく輝いた未来へ導いていくためには、今、行動することが大切だ

と思います。電気、水の節約やゴミを減らし、分別をしっかりと行うなど、

家や外でできる取り組みはいくらでもあります。

しかも、一つ一つが意識すれば簡単にできるものばかりです。

頭に入れて、行動にうつそうとするのも大切ですが、

私は、取り組みに対する気持ちが一番大切だと思います。

私は、頭には入っているけれど「今はいいや」と考えてたった少しの

行動をなまけてしまったことがありました。

しかし、環境について調べ、理解を深めるうちに、

「今やらなきゃだめなんだ」という気持ちが強くなり、行動に移すことができるようになりました。

私たちは自分の気持ちに負けてしまって、どうしても行動をおこたることがあります。地球の環境をできるだけ急速によくしていくためにも、心の良くない声をかき消すことが大事です。

また、自分から、地球温暖化について調べて理解を深め、

「今、できるのは自分しかない」という責任感を持ち、行動すれば、効果はあると思います。

これからの地球をどちらかの未来に受け継ぐことができるのは

私たちです。毎日の1つ1つの行動を少しでも改善し、自分の心に負けない強い気持ちを持ちたいです。

そして、できるだけ速くもとの環境へ近付けるために、色々な人に呼びかけ、共に行動していきたいです。



鹿児島市立鹿児島玉龍中学校 2年 浦口 美紅